

■第 131 卷 総目次(2023 年 1 月～6 月号)

特 集

〔“じゃないほう”の消化器症状——潜んでいる他領域疾患を見逃さない〕 1 月号

＜Chapter 1. 嘔気で受診した患者の？＞

嘔気を受診した患者の診察ポイント	中野 弘 康	6
急性冠症候群	藤 森 大 輔	9
低ナトリウム血症	小 山 亮	14
副腎不全	松 岡 大 樹	20
妊娠	須 藤 博	25
急性閉塞症緑内障発作	森 川 暢	28

＜Chapter 2. 腹痛で受診した患者の？＞

腹痛で受診した患者の診察ポイント	中野 弘 康	34
肺炎	大 槻 拓 矢	38
腹部片頭痛	徳 田 嘉 仁	42
腎梗塞	宮 内 隆 政	46
急性腸間膜虚血		
腸間膜動脈血栓症, 腸間膜動脈血栓症, 非閉塞性腸間膜虚血, 上腸間膜静脈血栓症	山田万里央	52
家族性地中海熱	國 松 淳 和	58
Fitz-Hugh-Curtis 症候群	長 尾 知 子	63
尿路結石	清 田 雅 智	67
前皮神経絞扼症候群	土 田 知 也	72
正中弓状靱帯圧迫症候群	中野 弘 康	76
中枢性腹痛症候群	大 野 彰 久	82

＜Chapter 3. 腹部膨満で受診した患者の？＞

腹部膨満で受診した患者の診察ポイント	中野 弘 康	87
尿閉	石 井 大 太	90
原発性腹膜がん	勝 俣 範 之	95

＜Chapter 4. 便秘で受診した患者の？＞

便秘で受診した患者の診察ポイント	中野 弘 康	99
認知症	尾 久 守 侑	102
甲状腺機能低下症	鈴 木 里 彩	106

＜Chapter 5. 下痢で受診した患者の？＞

下痢で受診した患者の診察ポイント	中野 弘 康	111
薬剤性下痢	北 和 也	114
甲状腺機能亢進症	吉 村 文 孝	120

＜Chapter 6. 体重減少で受診した患者の？＞

体重減少で受診した患者の診察ポイント	中野 弘 康	124
結核	久 代 聖 子	129
Parkinson 病	宮 本 翔 平	133

《Chapter 1. 心エコーの基本知識おさらい》

心エコーでわかること(初級編)	加藤奈穂子	172
心エコーでわかること(上級編)	大森奈美	178

《Chapter 2. 心エコーによる評価法》

経食道心エコー	合田亜希子	184
POC 心エコーとポータブルエコー	加藤奈穂子	190
負荷心エコー	岩倉克臣	194
マイクロバブルテスト	蔵垣内 敬	199
心腔内エコー	三好達也	202

《Chapter 3. ケースで学ぶ！ 心エコーの傾向と対策》

[A. 心エコーで診断する基本的疾患]

虚血性心疾患	前川原慧則	215
弁膜症	澤田直子	220
心筋症	小坂橋俊美	230
HFpEF		

心エコーでここまで鑑別できる	山田博胤	236
肺高血圧症	佐藤希美	244

[B. 実は遭遇することがまれではない疾患・病態]

低流量低圧較差重症大動脈弁狭窄症	片山大河	250
心アミロイドーシス	和根崎真大	256
心房性僧帽弁閉鎖不全症・三尖弁閉鎖不全症	岡田 厚	264
心エコーによる急性大動脈解離の診断	西上和宏	268
心嚢液貯留の評価法	坂田好美	272
感染性心内膜炎	天野雅史	278

《Chapter 4. 心エコーの tips あれこれ》

不整脈患者の心機能評価	高橋智紀	283
人工弁の機能評価	田中秀和	287
循環器疾患において肺エコーが役に立つ場面	近藤貴士郎	290
循環器疾患を有する患者に対する心臓以外のエコーによる評価	向井康浩	293
心エコー施行時における体位変換のコツ	水上尚子	297

《Chapter 1. 思春期の患者を誰が診るのか?》

小児内科医からみた思春期診療	早川 格	336
成人内科医からみた思春期診療	川島篤志	343

《Chapter 2. 思春期に発症しうる疾患》

伝染性単核球症のゲシュタルト	島田侑祐	351
菊池病	勝倉真一	358
感染性心内膜炎	日馬由貴	362
炎症性腸疾患	渕上綾子	366
機能的消化管障害	中野弘康	371
気管支喘息	駒瀬裕子	376
糖尿病	浦上達彦	380
ネフローゼ症候群	岡本正二郎	386
若年性特発性関節炎	清水正樹	391

急性リンパ性白血病(ALL)	
AYA 世代 ALL の治療開始までの基礎知識	松井基浩 394
Langerhans 細胞組織球症	工藤寿子 398
てんかん	
思春期を迎えた小児てんかん患者の未来を考える	榎日出夫 402
統合失調症	
児童青年期の統合失調症とその周辺精神症状	深津英希 406
強迫症	
思春期に発症する強迫症の特徴	原井宏明 409
双極性障害(躁うつ病)	多田光宏 412
摂食障害	水原祐起 416
思春期の月経トラブルと低用量ピル	中山明子 422
糖原病	福田冬季子 428
〈Chapter 3. 思春期にまつわる問題〉	
先天性免疫異常症	伊藤健太 431
不登校	水谷 肇 438
思春期の不明熱	
機能的な高体温症を考える	徳増一樹 444
思春期診療と SNS	尾久守侑 449
不定愁訴	眞島裕樹 450
妊娠とその周辺	
ユースフレンドリーな医療施設になるために	柴田綾子 457
救急外来での思春期世代診療の注意点	久村正樹 462

〔プライマリケア医に必要な情報をまるっと整理——くすりの使い方便利帳〕 4月号

〈第1章：病原微生物に対する薬剤〉

〔抗菌薬〕

ペニシリン系薬	久保健児 516
β-ラクタマーゼ阻害薬配合剤	福盛勇介 520
セフェム系薬	福岡麻美 526
アミノグリコシド系薬	土屋真希 531
マクロライド系薬	藤谷好弘 535
テトラサイクリン系薬	山内悠子 539
ニューキノロン系薬	高野雅己 545
抗嫌気性菌薬	鷺野巧弥 550
抗結核薬	高城一郎 554

〔その他の抗菌薬と抗真菌薬〕

その他の抗菌薬と抗真菌薬	福島絢奈 558
--------------	----------

〔抗ウイルス薬と抗ウイルス療法薬〕

抗ヘルペスウイルス薬	冲中敬二 562
抗インフルエンザウイルス薬	濱田洋平 569
抗新型コロナウイルス薬(RNA 合成阻害)	加藤英明 574
抗新型コロナウイルス薬(抗 SARS-CoV-2 モノクローナル抗体)	五十嵐謙人 581

〈第2章：炎症，免疫，アレルギーに作用する薬剤〉

〔抗アレルギー薬〕

ヒスタミン受容体拮抗薬(第二世代)	堀野智史 590
-------------------	----------

〔副腎皮質ステロイド〕

副腎皮質ステロイド(全身投与)	猪飼浩樹 595
-----------------	----------

副腎皮質ステロイド(外用薬)	小西なつの	604
[鎮痛薬]		
acetaminophen	川 畑 恵	608
非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)	藤 田 晋 也	610
神経障害性疼痛緩和薬(鎮痛補助薬)	宇 井 睦 人	615
◀第3章：呼吸器系に作用する薬剤▶		
気管支喘息治療薬	仁 多 寅 彦	622
COPD 治療薬	駒 瀬 裕 子	627
◀第4章：循環器系に作用する薬剤▶		
[降圧薬]		
サイアザイド利尿薬, サイアザイド類似(非サイアザイド)利尿薬	川久保裕美子	636
K 保持性利尿薬, MR 拮抗薬	清 末 有 宏	641
α 遮断薬	久 内 格	646
β 遮断薬, $\alpha\beta$ 遮断薬	藤 野 剛 雄	651
Ca 拮抗薬	木 田 圭 亮	656
アンジオテンシン変換酵素(ACE)阻害薬	奥 村 貴 裕	661
アンジオテンシン II 受容体拮抗薬(ARB)	後岡広太郎	668
レニン阻害薬	加 藤 隆 生	672
その他の降圧薬	神谷千津子	679
配合剤	松 浦 亮	684
[利尿薬]		
ループ利尿薬	杉 本 俊 郎	688
パソプレシン V_2 受容体拮抗薬	今 村 輝 彦	693
[昇圧薬, 心不全治療薬]		
カテコラミンおよびその類似薬	中 本 敬	698
[心不全治療薬]		
ジギタリス製剤	牧 尚 孝	703
β 遮断薬, $\alpha\beta$ 遮断薬 第4章[降圧薬] p651 参照		
SGLT2 阻害薬 第6章[糖尿病治療薬] p827 参照		
新規心不全治療薬	波多野 将	707
[狭心症治療薬]		
β 遮断薬, $\alpha\beta$ 遮断薬 第4章[降圧薬] p651 参照		
硝酸薬	小宮山知夏	713
[抗不整脈薬]		
Na チャネル遮断薬	朝 田 一 生	718
クラスⅢ群	大 島 司	724
Ca 拮抗薬(クラスⅣ群)	花 木 裕 一	729
[抗血栓薬]		
直接経口抗凝固薬(DOAC) 第8章[抗血栓薬] p1006 参照		
抗血小板薬 第8章[抗血栓薬] p1011 参照		
◀第5章：消化器系に作用する薬剤▶		
[上部消化管疾患治療薬]		
酸分泌抑制薬	沢 田 明 也	738
消化管運動賦活薬		
急性・慢性症状に対して	山 脇 博 士	744
消化管運動抑制薬	三 原 弘	750
[下部消化管疾患治療薬]		
便秘症治療薬	小笠原尚高	755
下痢型過敏性腸症候群治療薬	正 岡 建 洋	761

炎症性腸疾患治療薬	長 沼 誠	765
プロバイオティクス	高 木 智 久	773
[肝疾患治療薬]		
ウイルス性肝炎治療薬	和気泰次郎	779
肝硬変治療薬	野口二三枝	785
[胆膵疾患治療薬]		
胆道疾患治療薬	北 村 英 俊	791
膵疾患治療薬	岩 崎 栄 典	796
《第6章：代謝系に作用する薬剤》		
[糖尿病治療薬]		
ビグアナイド類	財 部 大 輔	802
チアゾリジン誘導体	本間健一郎	806
スルホニル尿素(SU)類, 速効型インスリン分泌促進薬	梶 原 伸 宏	811
imeglimin	小 田 知 靖	816
α -グルコシダーゼ阻害薬	柱 本 満	821
SGLT2 阻害薬	鈴 木 昂 名	827
DPP-4 阻害薬	永 井 義 夫	832
GLP-1 受容体作動薬	園 田 里 美	837
インスリン		
持効型インスリン 1 日 1 回注射を中心に	宮 川 高 一	841
糖尿病性神経障害治療薬	出 口 尚 寿	848
経口薬の配合剤(DPP-4/BG, DPP-4/SGLT2)	塩 見 亮 人	854
[脂質異常症治療薬]		
スタチン(HMG-CoA 還元酵素阻害薬)	梶 波 康 二	857
PCSK9 阻害薬	佐 山 遥 平	863
小腸コレステロールトランスポーター阻害薬	小 田 島 歆	867
フィブラート系薬, 選択的 PPAR α モジュレーター	岡 崎 啓 明	871
多価不飽和脂肪酸	南 塚 拓 也	876
その他の脂質異常症治療薬	原 真 純	880
[痛風・高尿酸血症治療薬]		
痛風発作寛解・予防薬	久 留 一 郎	885
尿酸排泄促進薬	藏 城 雅 文	890
尿酸生成抑制薬	寺 脇 博 之	895
[甲状腺疾患治療薬]		
甲状腺ホルモン製剤	大 場 健 司	901
抗甲状腺薬	小 林 佐 紀 子	905
無機ヨウ素	内 田 豊 義	910
[骨・カルシウム代謝薬]		
骨吸収抑制薬(ビスホスホネート製剤, denosumab)	山 本 昌 弘	916
活性型ビタミン D3 製剤, カルシウム製剤	八十田明宏	921
骨アナボリック薬(副甲状腺ホルモン受容体作動薬, romosozumab)	竹 内 靖 博	926
選択的エストロゲン受容体モジュレーター(SERM), ビタミン K2 製剤	東 浩 太 郎	931
カルシトニン製剤	間 中 勝 則	937
Ca 受容体作動薬 第7章[腎疾患用剤] p949 参照		
《第7章：腎・泌尿器系に作用する薬剤》		
[腎疾患用剤]		
腎性貧血治療薬	倉 賀 野 隆 裕	944
Ca 受容体作動薬	重 松 隆	949
リン吸着薬	駒 場 大 峰	955

尿毒症治療薬	湊 さおり	960
高 K 血症治療薬	富田 正 郎	964
SGLT2 阻害薬 第 6 章[糖尿病治療薬] p827 参照		
β 遮断薬, $\alpha\beta$ 遮断薬 第 4 章[降圧薬] p651 参照		
[泌尿器・生殖器用剤]		
頻尿・過活動膀胱・排尿障害治療薬	野 間 康 央	968
《第 8 章：ビタミン製剤，輸液・栄養製剤》		
[ビタミン製剤]		
ビタミン製剤	岩 倉 考 政	976
[輸液・栄養製剤]		
カリウム製剤	古 瀬 智	981
マグネシウム製剤	中 川 洋 佑	986
経腸栄養剤	佐々木雅也	990
[造血薬]		
鉄剤	樋 口 敬 和	996
[止血薬]		
抗プラスミン薬	西 田 岳 史	1001
[抗血栓薬]		
直接経口抗凝固薬(DOAC)	若 松 雄 治	1006
抗血小板薬	安 達 歩	1011
《第 9 章：神経系に作用する薬剤》		
麻薬性オピオイド(tramadol)	萩 原 彰 人	1018
ベンゾジアゼピン系抗不安薬	音 羽 健 司	1024
睡眠薬	仲 里 美 希	1029
抗認知症薬	松 本 拓 也	1035
Parkinson 病治療薬	三 嶋 崇 靖	1041
片頭痛治療薬	渡 邊 真 哉	1046
《第 10 章：漢方薬》		
漢方薬	田中耕一郎	1052

（喘鳴がある患者に出会ったら——病態をカテゴライズして診断する） 5 月号

《Chapter 1. 序論》		
喘鳴の基礎知識	皿 谷 健	1070
《Chapter 2. 喘鳴をカテゴライズする》		
呼吸器疾患を疑う喘鳴	糸 賀 正 道	1075
循環器疾患を疑う喘鳴	山 崎 直 仁	1081
膠原病関連疾患を疑う喘鳴	陶 山 恭 博	1087
耳鼻咽喉科疾患を疑う喘鳴	佐 藤 文 彦	1093
《Chapter 3. 悪性疾患と喘鳴》		
他臓器悪性腫瘍の血行性転移/直接浸潤による気道狭窄	茂 田 光 弘	1099
気管腫瘍①：上皮性(良性，悪性)	橘 啓 盛	1104
気管腫瘍②：非上皮性(良性，悪性)	河 内 利 賢	1108
《Chapter 4. 感染症と喘鳴》		
喉頭，気管・気管支結核	佐々木結花	1113
気道ウイルス感染症	長 瀬 洋 之	1117
気管支喘息の増悪	中 込 一 之	1122
COPD の急性増悪	荒 川 悠	1128
気管支拡張症(ブロンコレア)	伊 藤 優 志	1133

＜Chapter 5. アレルギー/膠原病と喘鳴＞

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)	佐々木信一	1138
[Topics]喘鳴を呈する疾患の呼吸機能検査	久保田 勝	1143
アレルギー性気管支肺アスペルギルス症(ABPA)	池田 早織	1145
好酸球性細気管支炎/好酸球性気管支炎	石黒 卓	1149
多発血管炎性肉芽腫症(GPA)	田巻 弘道	1156
[Topics]はじめてのピークフローメーター	放生 雅章	1161
再発性多発軟骨炎	安部 樹	1162

＜Chapter 6. 緊急の治療を要し、喘鳴を伴うその他の疾患＞

心臓喘息	伊佐幸一郎	1166
気管支内異物(気道異物)	藤田 明	1173
喉頭浮腫、急性喉頭蓋炎	土屋 洋之	1178

【コロナ禍で見た感染症検査の原点回帰——各種検査の特徴とその解釈】 6月号

＜Chapter 1. 今必要な感染症検査とその解釈＞

今求められる感染症検査	山口 哲央	1244
感染症検査の解釈とビットフォール	的野多加志	1249
遺伝子検査の原理と種類、解釈	青木弘太郎	1255

＜Chapter 2. 血液検査から感染症を考える＞

血算とCRP値	相野田祐介	1261
プロカルシトニン(PCT)	彦根 麻由	1266
プレセプシン(P-SEP)	村野 武義	1270
抗体検査	小林 勇仁	1274

＜Chapter 3. 微生物検査から感染症を考える＞

血液培養	鈴木 大介	1280
呼吸器検体	鷺野 巧弥	1285
泌尿器検体	藤谷 好弘	1288
消化器検体	菊池 航紀	1291
髄液検体	清水 博之	1295

＜Chapter 4. 画像検査から感染症を考える＞

肺感染症の画像診断	朴 辰浩	1299
腹部感染症の画像診断	高良 祐葵	1304
皮膚軟部組織感染症の画像診断	池島 健吾	1309
中枢神経系感染症の画像診断	中俣 彰裕	1313

＜Chapter 5. 感染性疾患はこう診る！ 検査の活用法とその解釈＞

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の検査		
COVID-19の検査として何をするか、どう解釈するか	貝田 航	1321
急性上気道感染症の検査	森 伸晃	1326
肺炎の検査	田頭 保彰	1331
抗酸菌感染症の検査	鎌田 啓佑	1336
急性胃腸炎の検査	星 加奈子	1341
節足動物媒介感染症の検査		
輸入感染症を中心に	今井 一男	1347
性行為関連感染症の検査	土屋 真希	1350

鼎 談

実地医家のための心エコー活用法

- 違和感を捉えるエコーで診療の幅を広げよう……………波多野 将(司会)・瀬尾由広・大西勝也…… 207
- 子どもは小さな大人であり、大人は大きな子どもでもある……………國松淳和(司会)・早川 格・尾久守侑…… 467
- 喘鳴がある患者を診るうえでのマインドセット
- 総合内科、循環器内科、呼吸器内科の各視点から……………皿谷 健(司会)・峯村信嘉・河野隆志……1185
- 感染症検査と医学教育
- コロナ禍で見えた感染症検査教育のあるべき姿……………中村 造(司会)・笹原鉄平・岡本 耕……1236

医療用 IT ツールのイマとミライ

- 第6回 高血圧治療補助アプリ……………荻尾七臣…… 147
- 第7回 糖尿病治療アプリ……………大西由希子…… 315
- 第8回 予防医療スクリーニングアプリ……………宮 植 和 希…… 489
- 第9回 遠隔モニタリングシステム(呼吸器)……………陳 和 夫……1205
- 第10回(最終回) 遠隔モニタリングシステム(循環器)……………今村 輝 彦……1365

イメージで捉える呼吸器疾患

- 第4回 気管支拡張症「最近やせてきて血痰が出ました」……………皿谷 健…… 141
- 第5回 気管支喘息発作「お酒を飲んだら息苦しくなりました」……………皿谷 健…… 307
- 第6回 特発性肺線維症「健診の X 線異常と乾いた咳」……………皿谷 健…… 481
- 第7回 がん性リンパ管症「数週間前からの息切れ」……………皿谷 健……1199
- 第8回 先天性肺疾患「健診異常で紹介になった 29 歳男性」……………皿谷 健……1359

内科医が精神科のくすりを処方する。

- 第1回 プロローグ……………國松 淳 和…… 137
- 第2回 ベンゾと私①……………國松 淳 和…… 303
- 第3回 ベンゾと私②……………國松 淳 和…… 477
- 第4回 ベンゾと私③……………國松 淳 和……1193
- 第5回 ベンゾと私④……………國松 淳 和……1355

Focus On

- 不妊治療の保険適用による変化……………高 井 泰…… 153
- 非がん性呼吸器疾患の緩和ケア 呼吸困難を訴える患者に出会ったら?……………富 井 啓 介…… 492
- 一般内科臨床医が病理検査について気をつけること とくに検体の取り扱いについて……………砂 川 恵 伸……1211
- 30 歳以上に対する B 型肝炎ワクチン予防……………菊 池 均……1370

臨床研究

- 当院での新型コロナウイルス感染症(COVID-19)入院患者から検討した重症化予測因子……………小 野 大 樹…… 321

症 例

時相の違いによって転帰が異なった家族内発症の日本紅斑熱の3例	梅原 皆斗	1218
十二指腸球部潰瘍に対する <i>Helicobacter pylori</i> 除菌後, H ₂ 受容体拮抗薬投与中に発生した十二指腸球後部潰瘍症例	山根 建樹	1379

Photo Report

多発肺膿瘍を合併した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の1例	高崎 和樹	1378
-------------------------------------	-------	------

Book Review

これでわかる認知症診療(改訂第3版) かかりつけ医と研修医のために	大内 尉義	33
気管支拡張症 Up to Date	進藤 有一郎	81
日本肝臓学会肝臓専門医認定試験問題・解答と解説第6集	佐々木 裕	127
テキスト臨床心臓構造学 循環器診療に役立つ心臓解剖	安部 治彦	243
造血幹細胞移植診療実践マニュアル(改訂第2版) データと経験を凝集した医療スタッフのための道標	森 毅彦	263
限られた時間での対応にもう悩まない! 緊急PCIマニュアル	阿古 潤哉	385
リウマチ病学テキスト(改訂第3版)	竹内 勤	421
骨粗鬆症治療薬の選択と使用法(改訂第2版)骨折の連鎖を防ぐために	矢可部 満隆	580
包括的心臓リハビリテーション	坂田 泰史	677
一歩進んだ緩和医療のアプローチその難しい症状、どう緩和する?	勝俣 範之	736
重症筋無力症/ランバート・イートン筋無力症候群診療ガイドライン 2022	藤原 一男	1040
臨床頭頸部癌学(改訂第2版) 系統的に頭頸部癌を学ぶために	関根 郁夫	1183
血液疾患最新の治療 2023-2025	金倉 譲	1197
消化器疾患最新の治療 2023-2024	松本 吏弘	1265
消化器科医のためのアルコール臓器障害診療マニュアル 減酒療法のススメ	沖田 極	1279